

環境データ | 基本事項

- 対象期間
- : 2025年4月1日～2026年3月31日
- 対象組織
- : フジタ国内および海外の施工現場および事務所、国内関連会社（9社）

環境データ | 気候変動の緩和と適応

CO₂排出量 [スコープ別] グループ全体
スコープ 1・スコープ 2

フジタ グループ全体		単位	実績						
			2015年 基準年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
スコープ1+2	スコープ 1	t-CO ₂	44,452	36,819	35,330	42,510	51,328	42,367	29,039
	スコープ 2 ロケーション基準（～2021年度）	t-CO ₂	12,763	15,014	10,988	12,339	14,125	13,607	12,718
	スコープ 2 マーケット基準（2022年度以降）	t-CO ₂	12,755	13,822	8,935	1,675	1,144	1,504	1,321
	合計＊ 基準年比削減率	t-CO ₂ %	57,215 —	51,833 -9.4%	46,318 -19.0%	44,185 -22.8%	52,472 -8.3%	43,871 -23.3%	30,360 -46.9%

＊2022年度より、スコープ2の算定方法をマーケット基準に見直しています。（基準年から2021年度まではロケーション基準で算定）

CO2排出量 [国内・海外別／スコープ別]
スコープ 1・スコープ 2

国内・海外別		単位	2025年度実績		
			スコープ 1	スコープ 2	スコープ 1+2
フジタグループ全体	国内単体	t-CO ₂	25,558	0	25,558
	国内関連会社	t-CO ₂	55	0	55
	海外	t-CO ₂	3,426	1,321	4,748
	合計	t-CO ₂	29,039	1,321	30,360

・スコープ2はマーケット基準で算定

CO2排出量 [部門別] 国内単体
スコープ 1+スコープ 2 合計

部門別（国内単体）		単位	実績						
			2015年 基準年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
総排出量		t-CO ₂	50,904	47,110	41,128	40,399	49,027	37,907	25,558
	建築	t-CO ₂	18,002	16,129	19,219	17,099	21,118	14,102	8,140
	土木	t-CO ₂	29,837	27,624	18,328	22,063	26,653	22,567	16,367
	オフィス（事務所）	t-CO ₂	2,611	2,728	3,011	644	675	697	576
	オフィス（車両）	t-CO ₂	454	628	570	593	581	542	475
基準年比削減率		%	—	-7.5%	-19.2%	-20.6%	-3.7%	-25.5%	-49.8%

・2022年度より、スコープ2の算定方法をマーケット基準に見直しています。（基準年から2021年度まではロケーション基準で算定）

・2024年度よりエネルギー使用量（建築・土木）の算定方法を、完成基準から進行基準へ移行

環境データ | 気候変動の緩和と適応

バリューチェーンのCO2排出量 [スコープ1・2・3 CO2排出量] 国内単体

分類		単位	2022年	2023年	2024年	2025年	2025年 合計に対する割合
スコープ 1		t-CO ₂	39,901	49,027	37,907	25,558	6.4%
スコープ 2		t-CO ₂	497	0	0	0	0.0%
スコープ 3		t-CO ₂	1,030,374	890,337	529,399	371,367	93.6%
上 流	カテゴリ1:購入した商品・サービス	t-CO ₂	317,403	174,273	152,069	82,878	20.9%
	カテゴリ2:資本財	t-CO ₂	2,973	3,933	7,088	12,044	3.0%
	カテゴリ3:燃料およびエネルギー関連活動 (スコープ1・2に含まれない)	t-CO ₂	7,202	8,944	7,210	5,360	1.4%
	カテゴリ4:上流の物流	t-CO ₂	3,912	14,089	22,847	14,145	3.6%
	カテゴリ5:操業で発生した廃棄物	t-CO ₂	2,465	39,705	30,054	6,555	1.7%
	カテゴリ6:出張	t-CO ₂	454	449	443	442	0.1%
	カテゴリ7:従業員の通勤	t-CO ₂	1,277	1,464	1,426	1,473	0.4%
	カテゴリ8:上流のリース資産	t-CO ₂	-	-	-	-	-
	カテゴリ9:下流の物流	t-CO ₂	-	-	-	-	-
	カテゴリ10:販売製品の加工	t-CO ₂	-	-	-	-	-
	カテゴリ11:販売製品の使用	t-CO ₂	491,052	545,301	213,132	186,171	46.9%
	カテゴリ12:販売製品の廃棄	t-CO ₂	188,058	97,211	91,098	54,083	13.6%
	カテゴリ13:下流のリース資産	t-CO ₂	14,066	3,457	3,258	7,538	1.9%
	カテゴリ14:フランチャイズ	t-CO ₂	-	-	-	-	-
	カテゴリ15:投資	t-CO ₂	1,511	1,511	772	678	0.2%
スコープ 1 + 2 + 3 合計		t-CO ₂	1,070,773	939,364	567,306	396,925	100%

- ・実験棟を含むCO2排出量
- ・スコープ2はマーケット基準で算定

環境データ | エネルギー使用量

エネルギー使用量 [種類別] グループ全体

			単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
スコープ2	全電力使用量		MWh	35,494	24,256	27,980	32,925	32,167	30,066
	購入電力	再エネメニュー	MWh	2,800	4,515	15,307	19,880	17,539	16,106
		再エネ証書※	MWh	0	0	8,845	12,509	14,061	13,673
		非再エネ	MWh	32,677	19,723	3,745	457	486	186
	自家発電電力	再エネ	MWh	17	17	83	80	81	100
		非再エネ	MWh	0	0	0	0	0	0
	再エネ電力の割合		%	7.94%	18.69%	86.61%	98.61%	98.49%	99.38%
スコープ1	都市ガス		m³	275,779	374,882	420,328	454,325	555,849	665,723
	LPG		m³	1,807	898	811	1,194	1,894	1,890
	A重油		ℓ	3,317	46,540	99,714	1,279	29,230	18,015
	ガソリン		ℓ	535,499	646,016	606,413	619,659	564,305	231,518
	灯油		ℓ	218,560	71,474	156,941	363,775	26,265	20,364
	軽油		ℓ	13,305,476	12,643,303	15,279,336	18,313,955	15,148,655	10,321,155

※トラッキング付き非化石証書（需要家購入分）

エネルギー使用量 [種類別] オフィス（事務所・車両） 国内単体 *実験棟含む

			単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
スコープ2	全電力使用量		MWh	4,996	5,270	5,544	5,571	5,618	5,330
	購入電力	再エネメニュー	MWh	1,612	2,058	2,842	2,964	2,943	2,311
		再エネ証書※	MWh	0	0	2,619	2,528	2,594	2,918
		非再エネ	MWh	3,367	3,195	0	0	0	0
	自家発電電力	再エネ	MWh	17.23	17.08	83	80	81	100
		非再エネ	MWh	0	0	0	0	0	0
	再エネ電力の割合		%	32.62%	39.38%	100%	100%	100%	100%
スコープ1	都市ガス		m³	274,195	277,989	279,901	301,541	311,483	280,786
	LPG		m³	91	93	93	75	62	35.70
	A重油		ℓ	0	0	0	0	0	0
	ガソリン		ℓ	265,994	238,958	247,640	247,558	229,124	198,211
	灯油		ℓ	408.5	543.7	1033.9	0	0	0
	軽油		ℓ	4,080	6,090	7,020	5,730	6,616	8,132

※トラッキング付き非化石証書（需要家購入分）

エネルギー使用量 [種類別] 施工 国内単体

			単位	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
スコープ2	全電力使用量		MWh	26,779	14,785	19,210	23,243	20,616	19,399
	購入電力	再エネメニュー	MWh	1,188	2,457	12,465	16,888	14,348	12,869
		再エネ証書※	MWh	0	0	5,652	6,355	6,269	6,530
		非再エネ	MWh	25,591	12,328	1,094	0	0	0
	自家発電電力	再エネ	MWh	0	0	0	0	0	0
		非再エネ	MWh	0	0	0	0	0	0
	再エネ電力の割合		%	4.44%	16.62%	94.31%	100%	100%	100%
スコープ1	都市ガス		m³	0	0	0	0	0	0
	LPG		m³	0	0	0	0	0	0
	A重油		ℓ	2,967	45,721	99,202	899	180	16,021
	ガソリン		ℓ	0	0	0	0	0	0
	灯油		ℓ	212,048	65,527	144,208	355,083	2,330	0
	軽油		ℓ	12,531,076	11,823,167	14,720,252	17,896,867	13,998,666	9,340,480

※トラッキング付き非化石証書（需要家購入分）

環境データ | 資源循環・水環境保全

建設資材の使用量（国内単体）

資材		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
コンクリート		千m³	907	869	651	461	419
PC		千m³	0	36	15	96	6
砕石		千m³	226	187	180	108	72
セメント		千t	58	49	27	17	35
鉄筋		千t	168	185	96	194	191
鉄骨		千t	81	123	116	192	111

再生資材の使用量 [グリーン調達]（国内単体）

資材		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
再生骨材など		千m³	116	89	115	100	44
再生アスファルトなど		千m³	19	10	40	16	9
高炉セメント		千t	20	33	21	11	29
地盤改良用製鉄スラグ		千m³	1	29	3	3	0
鉄鋼スラグ混入路盤材		千m³	20	4	46	18	5

資源利用・廃棄物（国内単体）

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
建設廃棄物総排出量		千t	515.6	610.1	588.2	530.0	422.6
廃棄物のリサイクル量		千t	509.6	603.8	580.4	519.5	416.8
	がれき類	千t	271.1	329.5	335.2	328.6	249.9
	汚泥	千t	175.5	206.7	200.1	142.7	126.2
	木くず	千t	22.0	19.0	14.9	23.4	13.9
	ガラスくずおよび陶磁器くず	千t	4.7	6.7	6.7	6.5	8.8
	金属くず	千t	0.3	0.9	0.9	0.4	0.4
	廃プラスチック	千t	2.0	2.4	2.5	2.1	2.4
	紙くず	千t	0.4	0.5	0.5	0.5	0.7
その他		千t	33.6	38.1	19.7	15.3	14.5
最終処分量		千t	6.1	6.3	7.8	10.5	5.8
廃棄物のリサイクル率【建築】		%	97.8%	98.6%	99.1%	99.7%	99.1%
廃棄物のリサイクル率【土木】		%	99.5%	99.5%	99.6%	99.6%	99.6%
廃棄物のリサイクル率【解体】		%	98.6%	98.9%	98.1%	96.9%	98.0%
最終処分率		%	1.2%	1.0%	1.3%	2.0%	1.4%

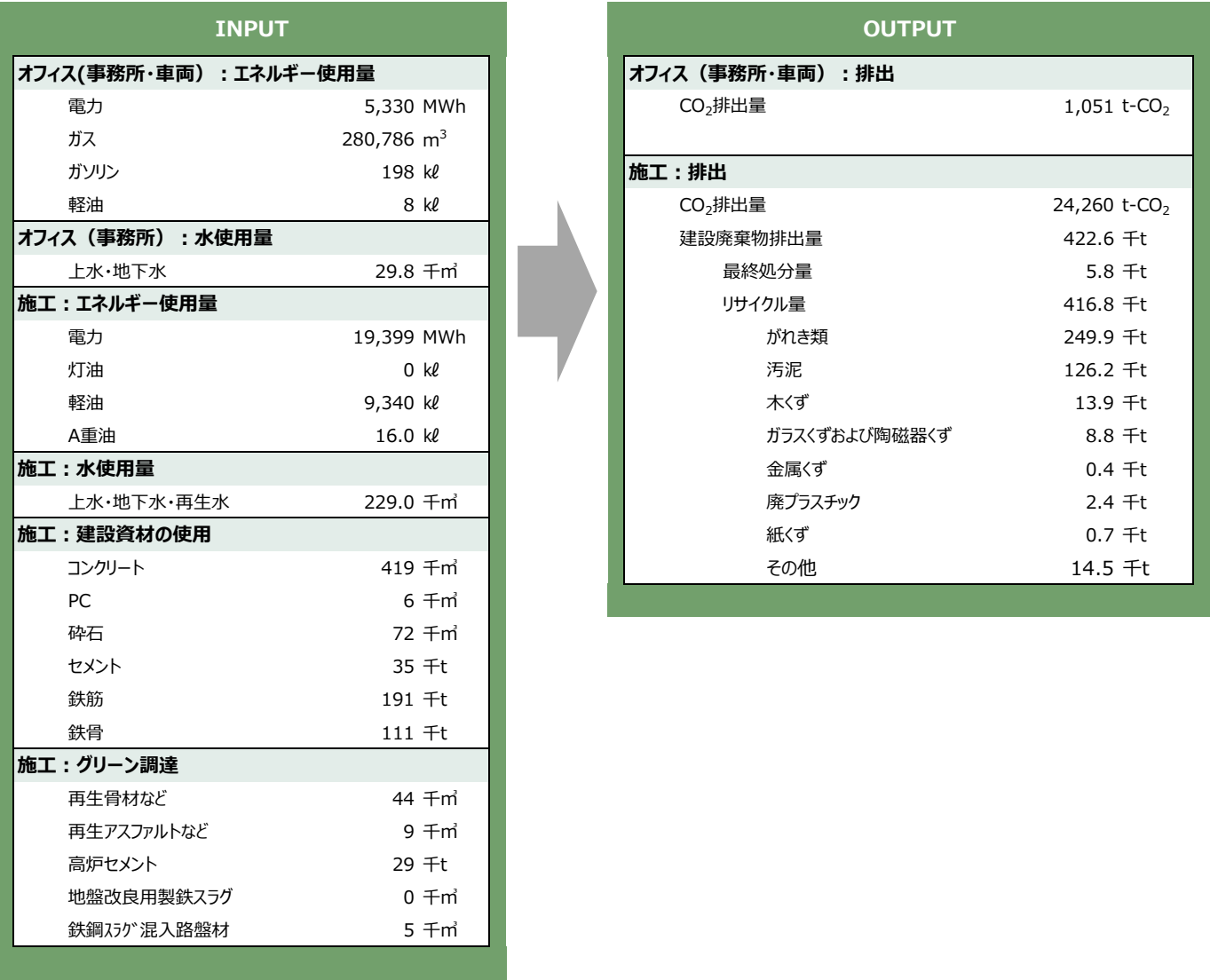
*データ修正（2026/08/01）

水使用量（国内単体）

		単位	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
水使用量 （取水量）	オフィス(事務所)	千m³	24.1	28.9	31.8	32.5	29.8
	施工	千m³	540.6	577.2	356.3	763.1	229.0
	合計		564.7	606.1	388.1	795.6	258.8

環境データ | 環境負荷マテリアルフロー

2025年度 (国内単体)



環境データ | 環境行動計画（エンドレス グリーン プログラム 2026）の実績と自己評価

2025年度の主な管理指標（国内単体）

◎ 2025年度目標達成 × 2025年度目標未達成

7つの“チャレンジ”・ゼロ		2025年度 主な管理指標（KPI）	2025年度目標	2025年度実績	2025年度自己評価
気候変動の緩和と適応	まちづくりにおけるCO ₂ のチャレンジ・ゼロ	ZEB率（請負）	67.5% 以上	74.6%	◎
		ZEB率（開発）	67.5% 以上	0%	x
	事業活動におけるCO ₂ のチャレンジ・ゼロ	CO ₂ 排出量【建築】 2015年度比	16,200t-CO2 以下	8,140 t-CO2	◎
		CO ₂ 排出量【土木】 2015年度比	28,000t-CO2 以下	1,6367 t-CO2	◎
		CO ₂ 排出量【オフィス（事務所）】 2015年度比 ※実験棟除く	617 t-CO2 以下	572 t-CO2	◎
		CO ₂ 排出量【実験棟】	－	4 t-CO2	－
		CO ₂ 排出量【オフィス（社用車）】 2015年度比	518.7 t-CO2 以下	475 t-CO2	◎
		再エネ利用率【施工（建築／土木）】	100%	100%	◎
		再エネ利用率【オフィス（事務所／社用車）】	100%	100%	◎
		グリーンエネルギー自動車(CEV)導入率【社用車】	10% 以上	13.80%	◎
		サプライチェーンにおけるCO ₂ のチャレンジ・ゼロ	主要サプライヤーによるSBTレベルCO ₂ 削減目標設定率	90% 以上	80%
	自然環境との調和 （生物多様性保全）	森林破壊のチャレンジ・ゼロ	調達木材におけるCランク木材比率	0%	3.1%
森林破壊ゼロ方針設定率【1次サプライヤー】			100%	120.8%	◎
森林破壊ゼロ方針設定率【2次サプライヤー以降】			10% 以上	0%	x
持続可能なコンクリート型枠採用比率 ※棟数ベース			30% 以上	31.3%	◎
生物多様性損失のチャレンジ・ゼロ		生物多様性自主基準適合率	100%	100%	◎
		在来種植栽実施率	16% 以上	28.6%	◎
		自社施設の重要サイトにおける管理保全計画の策定・実施率	計画実施	実施	◎
		資源循環・水環境保全 （長寿命化・廃棄物削減）	資源利用・廃棄物のチャレンジ・ゼロ	廃棄物排出量【建築】 ※施工面積（㎡）あたり	22.0 kg/㎡ 以下
混合廃棄物排出量【建築新築】 ※施工面積（㎡）あたり	6.0 kg/㎡ 以下			5.62 kg/㎡	◎
混合廃棄物排出量【土木】 ※売上高あたり	0.62 t/億円 以下			0.14 t/億円	◎
建設廃棄物のリサイクル率【建築新築】	98% 以上			99.4%	◎
建設廃棄物のリサイクル率【土木】	98% 以上			99.6%	◎
主要サプライヤーによる廃棄物ゼロエミッション目標設定率	70% 以上			36.0%	x
プラスチック利用ガイドライン遵守率	100%			100%	◎
水リスクのチャレンジ・ゼロ	水使用量【国内：事務所】 ※面積（㎡）あたり		482 ℓ /㎡ 以下	447 ℓ /㎡	◎
	節水機器採用率		90% 以上	48%	x
	主要サプライヤーにおける水リスク調査実施率		100%	100%	◎
化学物質による汚染の防止	－	室内空気質自主管理基準適合率	100%	100%	◎
環境マネジメント	－	環境貢献事業売上高	550億円 以上	362億円	x
		eco検定取得率（フジタ単体）	85% 以上	90.2%	◎
		グリーン購入比率	95% 以上	99.7%	◎

・単位【t-CO₂】はCO₂換算重量

・CO2排出量の目標および実績の括弧内は基準年2015年度比の削減率

・四半期毎（管理指標によっては半期毎／年1回）に集計した実績データを大和ハウスに報告し、進捗管理を行っています。

・各管理指標の算定方法は、大和ハウスグループの「サステナビリティレポート」で「環境データ」に記載しています。

[サステナビリティレポート](#) | [ライブラリ](#) | [サステナビリティ](#) | [大和ハウス工業 \(daiwahouse.co.jp\)](#)

環境データ | 環境行動計画（エンドレス グリーン プログラム 2029）

2026年度の主な管理指標（国内単体）

環境重点テーマ	2026年度 主な管理指標（KPI）	2026年度目標	2029年度目標
カーボンニュートラル （気候変動の緩和と適応）	ZEB率（請負・開発合計）	30% 以上	80% 以上
	CO ₂ 排出量【建築】	10,000t-CO2 以下	9,500 t-CO2 以下
	CO ₂ 排出量【土木】	19,000t-CO2 以下	17,500t-CO2 以下
	CO2排出量【オフィス（事務所＋社用車）】	1,127 t-CO2 以下	1,005 t-CO2 以下
	再エネ利用率【施工（建築／土木）】	100%	100%
	再エネ利用率【オフィス（事務所／社用車）】	100%	100%
	グリーンエネルギー自動車(CEV)導入率【社用車】	16% 以上	50% 以上
	主要サプライヤーGHG排出量削減計画進捗率	55% 以上	80% 以上
	低炭素建材によるGHG排出削減【電炉材採用率】	20% 以上	50% 以上
	休業4日以上の中症発生件数	0件	0件
ネイチャーポジティブ （生物多様性保全の損失阻止と反転・回復）	調達木材におけるSランク木材比率	96% 以上	99% 以上
	生物多様性リスク評価率	実績報告	100%
	在来植栽実施率(自社設計／他社設計)	20% 以上	50% 以上
	自社施設の重要サイトにおけるモニタリング実施率	100%	100%
サーキュラーエコノミー （資源を循環利用する経済活動）	廃棄物排出量【建築】※施工面積（㎡）あたり	21.0 kg/㎡ 以下	21.0 kg/㎡ 以下
	混合廃棄物排出量【建築】※施工面積（㎡）あたり	6.0 kg/㎡ 以下	6.0 kg/㎡ 以下
	混合廃棄物排出量【土木】※売上高あたり	0.60 t/億円 以下	0.60 t/億円 以下
	建設廃棄物のリサイクル率【建築新築】	98% 以上	98% 以上
	建設廃棄物のリサイクル率【土木】	98% 以上	98% 以上
水循環 （水資源確保と水災害対策）	廃プラのマテリアルリサイクル率	実証実験	試験後目標設定
	水使用量【オフィス（事務所）】※人数あたり 2024年比	0.5%削減	3%削減
	上位節水機器の採用率(ホテル、居住系介護施設、マンション)	20% 以上	50% 以上
	主要サプライヤーにおける水リスク調査実施率	100%	100%
環境マネジメント	環境貢献事業売上高・受注高（新基準）	270億円 以上	300億円 以上
	太陽光発電システム搭載率（建築系）※竣工ベース	80% 以上	90% 以上
	eco検定取得率（フジタグループ／フジタ単体）	77%/80% 以上	80% 以上

・単位【t-CO₂】はCO₂換算重量
・CO2排出量の目標および実績の括弧内は2020年比の削減率
・四半期毎（管理指標によっては半期毎／年1回）に集計した実績データを大和ハウスに報告し、進捗管理を行っています。
・各管理指標の算定方法は、大和ハウスグループの「サステナビリティレポート」で「環境データ」に記載しています。
[サステナビリティレポート | ライブラリ | サステナビリティ | 大和ハウス工業 \(daiwahouse.co.jp\)](#)